

あおはる

52 HEROES

vol. 19

2024.07

Free paper for
students, parents and
local people

Publisher: GOTSU CONSORTIUM
Edit: TEGONET-IWAMI
Design: D52



「街歩きイベント江津本町ふらり」江津高校ボランティア風景



地域の学びを通して輝かせる自分の原石

~自分のペースで、自分の個性で~

島根県立江津高等学校

〒695-0021 島根県江津市都野津町 293 tel.0855-53-0553(代)

<https://www.gohtsu.ed.jp/>



Go プロを通して 進路希望が明確になった

3年生 新田 航希（青陵中学校卒）

神楽部



中学生のころは、将来、自分が何をやりたいのが分からず状態でした。高校では、総合的な探究の時間（Go▼Gotsuプロジェクト（通称 Go プロ））の授業で、自分の「やりたいこと」をテーマに取り組む時間があり、昔から興味を持つていた「道・道路」をテーマに取り組むことにしました。

活動をする中で、この「道・道路」に関する仕事の楽しさを多くの学生に知つてもらいたいと思い、動画を自作して放課後や地域のイベントで見つめらる機会を作りました。この活動は自分が主体となつて進めることができたため、やればやるほど楽しく、作った動画を見ての反応をもらつと、自分の自信になりました。進路希望も明確になり、今は「道・道路」に関わる大学進学にむけて頑張っています。

今、やりたいことが見つかっていない人や、やりたいことを具体化したい中学生の皆さんに、江津高校はお勧めです。

「道・道路」をテーマに
夢を見つけた探究の時間



ボランティア活動・Go プロで 自分を変えることができた

3年生 佐々木 かりん（浜田第二中学校卒）



ボランティアの中で大学生や地域の人と話す機会も増え、徐々に話すことへの抵抗感がなくなつていきました。ボランティアだけでなくイベントを企画する側にも関わりたいと思うようになり、「古民家学生イベント」の企画チームとして大学生のみなさんと一緒に一から企画をし、イベントを成功させることができたことは一番の思い出です。当時の私のように、新しいことをしたいという気持ちがある人、一步踏み出したいけど踏み出せてない人に江津高校はお勧めです。

ボランティア活動での
自分の変化

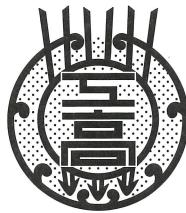
中学時代まで人見知りでそんな自分が好きにならず、自分を変えようと思い江津高校に入学しました。総合的な探究の時間（Go▼Gotsuプロジェクト（通称 Go プロ））の授業の一環として、地域のボランティアに参加したところ、とても楽しく感じ、その後も新しいボランティア活動の情報を知るたびに参加しました。

ボランティアの中で大学生や地域の人と話す機会も増え、徐々に話すことへの抵抗感がなくなつていきました。ボランティアだけでなくイベントを企画する側にも関わりたいと思うようになり、「古民家学生イベント」の企画チームとして大学生のみなさんと一緒に一から企画をし、イベントを成功させることができたことは一番の思い出です。当時の私のように、新しいことをしたいという気持ちがある人、一步踏み出したいけど踏み出せてない人に江津高校はお勧めです。



“ものじゃない、なりたい自分をつくるんだ” 島根県立江津工業高等学校

〒695-0011 島根県江津市江津町1477 tel.0855-52-2120
<https://www.gotsu-th.ed.jp/>



ものづくりの夢を叶える 江津工業高校での 充実した毎日

建築・電気科 1年生 安部 愛美（江東中学校卒）

生活科学部



江津工業高校に入ったのは、小さい頃からものをつくりったり、体を動かしたりすることが好きだったからです。最初の希望は別の高校だったのですが、進路を決めるってなったときに改めて自分の好きなことってなんだろうって考えたら、「ものづくり」だなと思いました。
入学前は、うまく「ものづくり」で生きるかなとか、女子が少なくて大丈夫かなとか不安はあつたけど、今はめちゃめちゃ楽しく学校生活を送っています。
早く自立したいので、自分のことを自分でできるようになれるために、授業を通しての技術力の向上や資格取得などを目指して学校生活を頑張りたいです。また、「ものづくり」で地域貢献もすごいと思ったので、いつか自分も何かできたらいいなと思っています。

江津工業高校を選んだ理由

整備士の夢を叶える 江津工業高校での 充実した寮生活

機械・ロボット科 1年生 堀 慶宗（浜田市立旭中学校卒）

バスケットボール部



車が好きで、将来整備士になりたいと思っているので江津工業高校に入りました。オープンスクールに行ってみて、機械がたくさんあって面白い学校だなと思ったからです。また、将来に向けて自立したいと思ったので寮を選びました。自分の時間を自分で管理できたり、先輩たちに相談できたりするので寮は楽しいです。
これまで、幼稚園・小・中学校と、慣れている友達と一緒にいたけど、今は新しい個性豊かな人たちがいるから、楽しいでいます。
学校生活では実習の時にレポートがあるので、それを提出期限内に出したいです。また、3年生のときに自動車をつくる課題研究があるので、そこいくまでにいろんな資格をとつていきたいと思っています。工業は自動車のことだけをやるわけではないので、自動車の専門学を行つて就職するのが目標です。

江津工業高校を選んだ理由



本校では、地域の人材や地域資源を活用し、児童生徒の学習の充実を図っています。

島根県立江津清和養護学校

〒695-0001 島根県江津市渡津町 772 番地

TEL 0855-52-2613

<https://sites.google.com/ict.shimanet.ed.jp/gotsuseiwa/>



地域の方々とかかりながら、生きる力をはぐくむ

保健体育「ダンス」 ～学習の成果を伝えよう～

（地域の方からのアンケートより（一部抜粋））
音を聴いて感じる・楽しむ姿が純粋で感動しました。できれば江津パフォーマンスドールの中高生と関わらせてもらつたらよかったですかもと感じました。子ども同士の交流ができたら、また違つていいかなと思いました。

（地域の方からのアンケートより（一部抜粋））
2か月後の2回目の授業では、練習の成果を鍛治さんとに披露しました。1回目の様子から見違えるほど上達した姿に、鍛治さんから太鼓判をいただき、卒業生を送る会でも、2人とも自信をもつて踊り切ることができました。

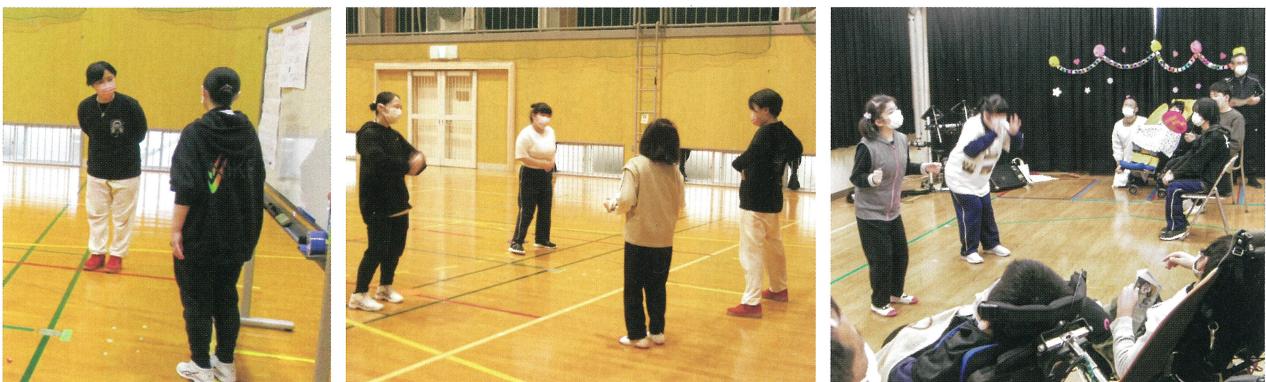
体育では、江津パフォーマンスドールの鍛治恵巳子さんをお招きし、卒業生を送る会で発表するダンスを、2回にわたって教わりました。1回目は、鍛治さんからダンスの基本のステップを教わった後、会で発表する曲に合わせた振付と一緒に体験しました。慣れない振付に悪戦苦闘していましたが、授業の最後には曲に合わせてステップが少しできるようになりました。

2か月後の2回目の授業では、練習の成果を鍛治さんとに披露しました。1回目の様子から見違えるほど上達した姿に、鍛治さんから太鼓判をいただき、卒業生を送る会でも、2人とも自信をもつて踊り切ることことができました。

音楽鑑賞 ～本物に触れよう～

昨年度の音楽では、ヴァイオリン奏者の桑野香奈さんをお招きし、ヴァイオリンの鑑賞会と、ヴァイオリンの演奏体験をしました。本物のヴァイオリンの演奏に触ることで、どの児童生徒も学びを深めることができました。

小学部から高等部の児童生徒をグループ分けし、各グループから事前に募った曲をまず演奏していただきました。小学生は、リクエストした曲が演奏されると大喜びで、体を揺らしながら曲に聴き入っていました。後半は、ヴァイオリンの演奏方法を教わり、実際に弾かせてもらいました。緊張しながらも、音を奏でられると生徒から笑顔がこぼれました。



（地域の方からのアンケートより（一部抜粋））
普段はヴァイオリン演奏を生で見聞きする機会はほとんどないとのことでしたが、新たな刺激へ興味をもつて音の響きを感じ取っているのがわかりました。感染症のこともあります。全員にヴァイオリンに触つてもうえなかつたですが、機会があれば体で楽器の振動を感じてもらえるといいなと思いました。



GO▶GOTSU!

NPO 法人ごねっと石見
担当：藤田 / 斎ヶ原

コンソーシアム

GO▶GOTSUコンソーシアムは学校を超えて、様々な人、企業、地域、学校が協働していくがいろいろな自分に出会うことができる協働の種を探しています。

協働の種が見つかった方はぜひ事務局までご連絡ください。